

令和 4 年度 津島福居自主防災会事業報告

1 全般

令和 4 年度は、「福居ふれあい防災 2022」を計画して、年間を通じ「災害に強い町」・「自らの命は自らで守る町」を目指して防災会議及び訓練を重ねた。

10 月 10 日「福居ふれあい防災祭り」を計画したが、コロナ禍のため、「祭り」を中止し防災委員主体の訓練とした。また、要支援者の個別避難計画の見直し及び役割に応ずる災害対処活動要領について検討した。

2 実施成果

(1) 6 月 13 日に「いきいきサロン福寿会」開催時に市危機管理室による防災講話を実施した。また、同日「要支援者」への「安否確認」を行う「情報伝達訓練」を実施した。

(2) 町民の防災意識向上のため「火災警報器・消火器等の設置状況調査」を実施し、10 月に調査結果を町内会に回覧し、火災警報器、消火器等の設置を呼び掛けた。

(3) 岡山市危機管理室からの「要支援者」追加分を含め、各地区要支援者の個別避難計画見直しを、地区民生委員と連携して概成した。

(4) 防災会議の開催

- ・ 10 月までに 4 回の防災会議（5/21・7/16・8/20・9/17）を実施し、災害と訓練に備えた他、10 月 10 日の「福居ふれあい防災祭り」はコロナ禍のため「祭り」を中止し「福居ふれあい防災 2022」訓練として西消防署の協力を得て防災委員主体で実施した。
- ・ 第 5 回防災会議（11/29）：「福居ふれあい防災 2022」訓練の改善事項の検討と、災害対処の活動要領を検討した。また、防災本部、各班の災害対処の具体的活動要領の検討を開始した。
- ・ 第 6 回防災会議（2/18）：総会提出の R4 自主防災会事業報告と R5 事業計画、及び災害時における各地区・各班の活動要領について検討した。
- ・ 第 7 回防災会議（3/18）：大雨・豪雨災害時における活動要領作成の説明に続き、各班の具体的な活動要領作成を開始した。

3 津島学区防災関連事項

地域協働防災訓練として、10 月 27 日に岡山大学、自衛隊、岡山市が実施する防災訓練に津島学区連合町内会の福居町内会として、参加し備蓄食配付を担当した。

以上